

2023 年度

入 学 試 験 要 項

玉川大学大学院

一般（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）

文 学 研 究 科
農 学 研 究 科
工 学 研 究 科
マネジメント研究科
教 育 学 研 究 科
脳 科 学 研 究 科



玉 川 大 学

アドミッション・ポリシー

本大学院は、学士課程で学んだ専門領域を深め、さらに高い能力を備えた技術者や専門職、研究者を育成しています。このために、以下の能力や意欲を備えた人の入学を望みます。

1. 修士課程、専門職学位課程においては、学士課程で培った基礎能力をもとに、専攻分野において自ら探求する研究意欲のある人、および高度専門職に必要な知識・能力の修得を目指す人。このために、各研究科においては、学士課程における累積GPAまたは検定資格が一定以上であることを求めます。
2. 博士課程後期においては、修士課程で培った専門知識と研究能力をもとに、自立して独創的な研究に取り組む意欲と社会貢献に強い意志を持った人。

研究科	アドミッション・ポリシー
文学研究科	<p>文学研究科は、知識基盤社会を多様に支える高度で知的な教養のある人材の育成を基本理念とし、高度職業人として社会に貢献する人材養成を教育目標にしています。</p> <p>人間学専攻・英語教育専攻ともに、それぞれの研究に必要な基礎的知識・技能を修め、明確な研究内容と進路計画を持つ学生の受け入れを基本方針としています。</p> <p>文学研究科の入学希望者はとりわけ以下の項目に応えられることを期待します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等教育に必要な知識・技能を有し、それを活用できる能力を証明できること。 2. 修了後のキャリア目標について、明確に説明ができること。 3. 研究に必要な十分な英語力を有していること、またそれを証明できること。 4. 明確な研究計画を持ち、それを説明できること。 5. 研究を計画するために、自ら文献を探し、熟読し、批判的に読む能力を有し、それを証明できること。
農学研究科	<p>農学研究科では、私たちの食料や生活の資源としての生物、生命現象に深く興味を持ち、大学院で学んだ知識と技能を社会に還元する意欲を持った学生の入学を望みます。修士課程では学士課程で修得した知識と技能を基盤として、博士課程後期においては、修士課程で身につけた高度な専門性を活かした主体的な研究姿勢と飽くなき探求心を継続できる態度が求められます。</p> <p>(修士課程)</p> <p>専門知識や外国語(英語)を含む理系系大学卒業レベルの学士力を有し、かつ知的な好奇心が旺盛で、研究意欲にあふれる学生を望みます。教育職員専修免許状(理科あるいは農業)取得を目指す学生も歓迎します。</p> <p>(博士課程後期)</p> <p>理系の修士課程修了相当の専門知識と実験技能ならびに対象研究分野の英語による学術論文を理解する能力を有していることを求めます。研究者または高度専門技術者として、新しい分野の研究開発に自立して取り組む意欲と態度を備え、国際社会での活躍を夢見る人材を望みます。</p>
工学研究科	<p>大学4年間での学修をとおして得られる基礎力は、本研究科でより進んだ学修と研究を行うための基盤です。</p> <p>修士課程では、技術者として問題解決にあたる際の不可欠な手段となる日本語や英語などのコミュニケーションの基礎力が必要です。そのため入学試験では、各専攻において基盤となる科目および英語についての口述試験を行い、知識及びコミュニケーション能力を確認のうえ判定します。なお、数学は数学検定準1級程度の能力を求めます。</p> <p>博士課程後期では、先端研究を遂行するのに必要な学力や語学力が必要ですが、それと同時に新たな知識を開拓する気概が求められます。よって、入学試験では、専門知識・語学力と同時に口述試験で研究遂行に必要な主体性を評価します。</p>
マネジメント研究科	<p>マネジメント研究科修士課程は、学士課程で学んだ経営学・会計学等の専門領域を深めさらに高い能力を備えた次世代ビジネスリーダー、経営後継者、会計専門職、そして学校経営者等を育成しています。このため以下の能力や意欲を備えた人の入学を望みます。</p> <p>学士課程で培った経営学・会計学等の基礎能力をもとに、各研究コースにおいて、グローバル・マーケティング、会計学、グローバル・ツーリズム、もしくはスクール・マネジメントの分野を自ら探究する研究意欲のある人、および高度専門職に必要な知識・能力の修得を目指す人。</p> <p>なお、こうした能力や意欲があるかどうかの評価は、学士課程で通常修得すべき経営学・会計学等の平均的能力に加えて、主体的に議論が展開できる応用的能力が修得されているかどうかで行います。</p>

研究科	アドミッション・ポリシー
教育学研究科	<p>教育学研究科教育学専攻は、修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に基づき、入学者受け入れ方針を以下に明示する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本学創立の理念である全人教育の精神に関して基本的に理解している人。 2. 教育学研究の基盤となる、次の基礎的知識を2つ以上の領域で持っている人。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 教育の理念並びに教育に関する歴史および思想に関する内容 (2) 子どもの発達および学習の過程に関する内容 (3) 教育の社会的、制度的または経営的事項に関する内容 (4) 教育課程の意義および編成に関する内容 (5) 教育の方法および技術に関する内容 (6) 教職の意義に関する内容 (7) 国際バカロレアに関する内容 3. 教育学研究を進める上で必要とされる外国語に関する能力を持っている人。 4. 研究者、社会人として求められる研究への意欲およびコミュニケーション能力を持っている人。
脳科学研究科	<p>心の科学専攻（修士課程） 学士課程において、生物学、心理学、情報科学など脳神経科学に密接に関連する科目で十分な基礎知識を有すると共に学術論文の理解と作成に必要となる英語力を有し、高度な専門知識の獲得とそれを応用して独創的な研究に取り組む意欲を持ち、さらには心の科学の発展と社会の要請に寄与する大いなる情熱を持った人物を求めます。</p> <p>脳科学専攻（博士課程後期） 脳科学の各研究領域で必要とされる基礎知識を有すると共に学術論文の理解と作成に必要となる英語力を有し、より高度な専門知識の獲得とそれを応用して独創的な研究に取り組む意欲を持ち、さらには脳科学の発展と社会の要請に寄与する大いなる情熱を持った人物を求めます。</p>

安全保障輸出管理

安全保障輸出管理制度とは、日本を含む国際的な平和及び安全の維持を目的として、軍事目的に利用可能な貨物（装置・試料等）及び技術を、核兵器等の大量破壊兵器の開発を行っている国やテロリスト集団の手に渡さないようにするための管理制度で、日本においては、外国為替及び外国貿易法（以下「同法」と表記）に従って実施されます。

参考 経済産業省「安全保障貿易管理」

<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/index.html>

玉川大学における安全保障輸出管理

<https://www.tamagawa.jp/university/introduction/outline/stc/>

本大学院では、同法に基づき貨物の輸出や技術の提供を適切に管理しております。そのため、規制事項に該当する研究内容については、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育が受けられない場合がありますので、出願にあたっては事前に指導教員予定者に相談をするなど適切な対応をしてください。なお、農学研究科、工学研究科、脳科学研究科の方は、入学時に同法を順守する誓約書を提出していただきます。

Security Export Control

The Security Export Control in Japan is implemented for the purpose of enabling proper development of foreign trade, and maintaining peace and safety in Japan as well as in the international community by exercising the minimum necessary control based on the FEFTA (Foreign Exchange and Foreign Trade Act) under international export control regimes.

Regimes (Ministry of Economy, Trade and Industry)

<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/englishpage.html>

Security Export Controls at the University

In accordance with the "Foreign Exchange and Foreign Trade Act" (FEFTA), the Graduate School conducts appropriate controls on the export of goods and the provision of technology. Therefore, there may be restrictions on the research activities you wish to pursue, or you may not be able to receive guidance on research that falls under the restrictions. When applying, please take appropriate measures, such as consulting in advance with the faculty member you wish to supervise. In addition, students in the Graduate Schools of Agriculture, Engineering, and Brain Sciences must submit a written pledge of compliance with the Act at the time of admission.

募集研究科・専攻および募集人員

研究科	専攻	研究分野・コース	募集人員
文学研究科	人間学専攻修士課程	思想文化研究	5名
		社会倫理研究	
		認知行動研究	
	英語教育専攻修士課程	英語授業研究	7名
応用言語学研究			
農学研究科	資源生物学専攻修士課程	植物微生物機能科学	12名
		動物昆虫機能科学	
		生態地球環境科学	
		応用食品科学	
		専修免許状(理科・農業)取得コース	
	資源生物学専攻博士課程後期	植物微生物機能科学	4名
		動物昆虫機能科学	
		生態地球環境科学	
工学研究科	機械工学専攻修士課程	生産開発	16名
	電子情報工学専攻修士課程	量子情報	16名
		システム情報学	
		ロボティクス	
		情報セキュリティ	
	システム科学専攻博士課程後期	量子情報科学	3名
		知能情報科学	
		ロボティクス	
生産開発システム			
環境エネルギー			
マネジメント研究科	マネジメント専攻修士課程	グローバル・マーケティング研究	7名
		グローバル・ツーリズム研究	
		会計学研究	
教育学研究科	教育学専攻修士課程	教育学研究	10名
		初等教育研究	
		乳幼児教育研究	
		I B研究	
		教師教育学研究	
脳科学研究科	心の科学専攻修士課程	脳情報科学研究	5名
		神経科学研究	
		人間科学研究	
	脳科学専攻博士課程後期	脳型計算論研究	3名
		脳・神経学際研究	

※秋学期入学に係わる入学試験については、入試課(042-739-8181)までお問い合わせください。

出願資格

● 修士課程

下記1・2（*）ともに要件を充足すること。

* 2に関しては該当者のみ。

1. 次の（1）～（4）のいずれかに該当すること

（1）大学を卒業した者または2023年3月卒業見込の者。

（2）外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。

または2023年3月31日までに修了見込の者。

（3）文部科学大臣の指定した者。

（4）本大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

短期大学卒業等で大学を卒業していない場合でも、職務経験・研究業績等により大学卒業と同等以上の学力があると認められた場合は出願資格があるものとする。

2. 日本語を母語としない者については、日本語検定1級または日本語能力試験レベルN1を取得している者。

* 工学研究科機械工学専攻（修士課程）、工学研究科電子情報工学専攻（修士課程）、脳科学研究科心の科学専攻（修士課程）を除く

● 博士課程後期

（1）修士の学位を有する者または2023年3月修士課程修了見込の者。

（2）医学部、薬学部、獣医学部、歯学部6年制大学卒業（2023年3月卒業見込を含む）で、本大学院において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

（3）外国において修士の学位に相当する学位を授与された者。

または2023年3月31日までに授与される見込の者。

（4）本大学院において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

教育職員免許状（専修）の取得にあたって

教育職員免許状（専修）（以下専修免許状）の取得を目指す場合は、教育職員免許状（1種）（以下1種免許状）の所有が条件になります。

なお、大学院入学後に科目等履修生などにより1種免許状を取得することも可能です。ただし、大学院在籍中のカリキュラム上の都合などにより、1種免許状を2年間で取得できない場合があります。

学士課程在籍時に教職課程を受講していて1種免許状未取得者が専修免許状取得を希望する場合は必ず事前に入試課までお問い合わせください。

出願手続

(1) 出願期間

I 期募集

郵送受付：2022年 9月 5日（月）～ 9月 7日（水）締切日消印有効

窓口受付：2022年 9月 8日（木）のみ 【受付時間：10:00～15:00】

II 期募集

郵送受付：2022年11月16日（水）～11月21日（月）締切日消印有効

窓口受付：2022年11月22日（火）のみ 【受付時間：10:00～15:00】

III 期募集

郵送受付：2023年 1月10日（火）～ 1月17日（火）締切日消印有効

窓口受付：2023年 1月18日（水）のみ 【受付時間：10:00～15:00】

* 出願書類を直接窓口へ持参する場合は、窓口受付日の受付時間内に限り受付を行います。

ただし、入学検定料振込み済の書類に限ります。

* 同一出願期間に他研究科他専攻科へ出願することはできません。

(2) 出願場所・問い合わせ先

玉川大学入試課（経塚オフィス棟1階）TEL：042-739-8181（直通）

〒194-8612 東京都町田市玉川学園6-1-1

(3) 出願にあたっての注意点

以下の各事項に該当する場合は、入学してからの研究継続が困難な場合があります。

受験上および入学後に特別な配慮を必要とする場合は出願前に入試課へ相談してください。

① 感染性疾患のある方。

② 視覚障害・聴覚障害および運動機能障害、発達障害により大学生活に著しい困難のある方。

③ その他、大学生活に支障をきたすと判断される方。

※事前の申出がない場合は、受験上特別な配慮ができないことがありますのでご注意ください。

なお、配慮の内容によってはご希望に沿えないことがありますので予めご了承ください。

※入学後の特別な配慮は別途調整に時間を要する場合があります。

また、配慮の内容により対応ができかねる場合がありますので、予めご了承ください。

※上記のご相談内容は合否とは一切関係ありません。

(4) 出願書類

次の書類のうち、「ダウンロード」欄に○印があるものは本学 Web サイト（大学院入試 Navi）より PDF ファイルをダウンロードし、A4 版用紙に印刷したものを使用してください。

● 修士課程・博士課程志願者【共通】（各 1 部を提出してください）

出願書類等		備考（注意事項等）	ダウンロード
1	入学志願書 I	・ 本学指定用紙 ※右下に検定料振込の控を貼付してください （インターネットバンキングの場合は貼らずに同封）。	○
	振込依頼書	・ 金融機関から振込む場合はダウンロードしてください。 ※(5) 入学検定料の項を参照。	○
2	入学志願書 II - A	・ 本学指定用紙	○
	写真 ※入学志願書 II に貼付	・ 3 ヶ月以内に撮影した鮮明なもの。 ※ 縦4cm×横3cm、上半身、無帽、正面向き、無背景、カラー・光沢・縁なし。 ※スナップ写真、デジタルカメラなど個人で撮影した写真は不可。	
3	入学志願書 II - B (A4×2 枚)	・ 本学指定用紙 ※入学志願書 II - B (指定用紙2枚) を超えて記入する際は、指定用紙の 2 枚目を印刷し、使用してください。 ※英語教育専攻志願者は、入学志願書 II - B の 1 について別紙 (A4判) で英訳を添付してください。	○
4	入学志願書 II - C (A4×2 枚)	・ 本学指定用紙 ※入学志願書 II - C (指定用紙2枚) を超えて記入する際は、指定用紙の 2 枚目を印刷し、使用してください。	○
5	成績証明書等	・ 出身大学等が発行したもの。 ※最新(既卒生は最終)の成績と単位数が記載されているもの。 ※現在履修中の科目がある場合は、科目名および単位数が明記された証明書(単位修得証明書等)も併せて提出してください。 ※修士課程志願者で複数の大学等を卒業(修了)・在籍した者は、各大学の証明書をそれぞれ提出してください。大学院修了者は、学部(学士課程)の証明書も提出してください。 ※博士課程後期志願者は学部(学士課程)の成績証明書は不要です。 【2023年3月本学卒業・修了見込者】 I 期志願者: 在学年次春学期までの成績が記載された「成績証明書」 II 期・III 期志願者: 「成績単位修得・履修証明書」 ※「成績単位修得・履修証明書」は「成績証明書」とは異なります。また、発行まで数日要します。詳しくは証明書発行カウンター (大学教育棟 2014 4 階) にお問い合わせください。	
6	所見書	・ 本学指定用紙 ※出身大学の教員に依頼してください。 社会人の場合は勤務先の所属長等でも構いません。 ※志願者氏名・所見者氏名を記入した封筒(市販等)を厳封のうえ、提出してください(本人開封無効)。	○
7	大学院研究指導担当 教員希望調査用紙	【文学 (英語教育専攻)・農学・マネジメント研究科】 ・ 本学指定用紙 ※文学研究科人間学専攻、教育学研究科は提出の必要はありません。 【工学・脳科学研究科】 ・ 本学指定用紙 (脳科学研究科用を使用) ※工学・脳科学研究科志願者は、指導担当希望教員の確認印が必要となります。 出願前に、指導を希望する教員に連絡のうえ研究内容等について相談し、調査用紙の「研究指導担当希望教員確認印」欄に確認印をもらってください。 研究指導担当教員については、大学院ホームページに掲載しているデジタルパンフレットを参照のうえ、記入してください。 https://www.tamagawa.jp/gra_admission/request/	○

出願書類等		備考（注意事項等）	ダウンロード
8	住 民 票	・市区町村役場が発行したもの。 ※ 外国籍の方のみ 提出してください。	
9	郵送用宛名ラベル	・A4判用紙を折らずに封入可能な市販の封筒の表面に、「宛名用ラベル」をしっかりと貼付し、出願書類提出用封筒として使用してください。 ※速達・簡易書留で送付してください。	○
提出書類チェックシート		・出願書類を提出用封筒に封入する際のチェックシートとして使用してください。大学に提出する必要はありません。	○

● 修士課程志願者（各1部を提出してください）

出願書類等		備考（注意事項等）	ダウンロード
卒業（見込）証明書		・最終学歴のもの。 ※3ヶ月以内に発行したもの。	
卒業研究要旨 またはこれに代わるもの		・卒業研究の要旨またはこれに代わるもの。 ※I期志願者については計画でも可。 ※農学研究科専修免許状(理科・農業)取得コース志願者については、教材研究の要旨もしくは将来理想とする教師像について記入しても可。 ※社会人はこれまでの職歴に関わる活動状況について記入しても可。 ※A4半縦で横書き2枚程度(タイトル・氏名を含み 2,000字以上、Word文書等の場合は本文12ポイント・40字×30行)。	
長期履修学生制度 希望履修年限コース届		・本学指定用紙 ※長期履修学生制度の利用を希望される方のみ提出してください。	○
日本語に関する検定・試験の 証明書の写し		・日本語検定または日本語能力試験の証明書の写し（出願資格参照）。 ※ 日本語を母語としない方のみ 提出してください（工学研究科・脳科学研究科を除く）。	

● 博士課程後期志願者（各1部を提出してください）

出願書類等		備考（注意事項等）	ダウンロード
修了（見込）証明書		・最終学歴のもの。 ※3ヶ月以内に発行したもの。 ※大学の卒業証明書は不要です。	
修士論文要旨		・修士論文の要旨またはこれに代わるもの。 ※I期志願者については計画でも可。 ※社会人はこれまでの職歴に関わる活動状況について記入しても可。 ※A4半縦で横書き3枚程度(タイトル・氏名を含み 3,000字以上、Word文書等の場合は本文12ポイント・40字×30行)。	
口述試験時に使用する機器に 関する調査用紙		・本学指定用紙 ※農学研究科・工学研究科・脳科学研究科の博士課程後期志願者のみ提出してください。	○

【修士課程・博士課程後期志願者共通注意事項】

- ※出願書類は黒ボールペンで丁寧に記入してください（消せるペン不可）。すべて自筆のこと。
- ※何らかの事情により「証明書」の氏名が、出願書類と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類（戸籍抄本等）を提出してください。
- ※一度提出した書類および入学検定料は、理由の如何によらず返還しません。

(5) 入学検定料

- ① 入学検定料は、35,000 円です。金融機関（下記参照）またはコンビニエンスストア（次頁参照）から振込んでください。
- ② 振込み取扱期間は、次の期間内に限ります。取扱店の営業時間に注意してください。
 - I 期募集：2022年 8月29日（月）～ 9月 8日（木）
 - II 期募集：2022年11月 9日（水）～ 11月22日（火）
 - III 期募集：2023年 1月 4日（水）～ 1月18日（水）

【金融機関から振込む場合】

(1) 以下の①、②のいずれかの方法で入学検定料を振込んでください（振込手数料は振込人負担）。

①振込依頼書を使用する場合（指定用紙ダウンロード）

I. 必要事項を記入し、切り離さず最寄りの金融機関から振込んでください。全国の銀行・信託銀行・信用金庫・信用組合の本支店いずれからでも振込み可能です。振込みは「電信扱」とし、必ず窓口扱いで依頼してください。振込み後、振込連絡書の取扱店収納印を必ず確認してください。取扱店収納印のない振込連絡書は無効となります。

※現金自動預け払い機（ATM）では振込みをしないでください。

II. 入学検定料振込依頼書には、志望する専攻の振込コード（2桁の数字）、志願者氏名（カタカナ・漢字）、住所、電話番号を必ず記入してください。

III. 振込連絡書の取扱店収納印を確認後、入学志願書 I に貼付して提出してください。なお、振込金受取書は、本人が保管してください（誤って大学へ送付した場合、大学では保管しませんので注意してください）。

IV. 一部の金融機関では、指定の振込用紙に書替えを依頼されることがありますが、その場合、次の事項に注意してください。

(1) 電信用振込依頼書を使用すること。

(2) 振込先銀行名・受取人欄は、「振込依頼書」の印字どおり記入すること。

(3) 依頼人欄は、「振込依頼書」の振込コード（2桁の数字）、氏名（カタカナ）の順に記入すること。取扱店には振込コードも打電するように依頼すること。

(4) 振込み後は、振込連絡書の取扱店収納印欄に、必ず収納印を押してもらうこと。

②インターネットバンキングを利用する場合

以下の銀行口座に振込んでください。控えの画面を印刷し、貼り付けずに願書に同封してください。

<振込先>

銀行名 きらぼし銀行 玉川学園支店

預金種別 普通預金

口座番号 0356644

口座名義 (カタカナ) ガク) タマガワガクエン
ダイガクケンテイリョウグチ
(漢 字) 学) 玉川学園大学検定料口

(2) 振込依頼人欄は、志願者氏名（カタカナ）としてください。

(3) 現金・為替等で出願したものは、受付けません。

コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法

入学検定料は、「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」で24時間いつでも払い込みが可能です。

1

お申込み

下記のコンビニ端末にてお支払いください

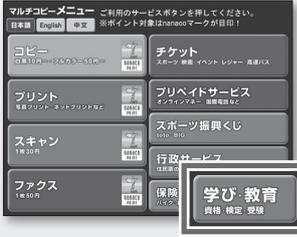
セブン-イレブン
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払
↓
大学・短大

LAWSON Loppi **MINISTOP Loppi**

<https://www.lawson.co.jp> <https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大、専門、
小・中・高校等お支払い

玉川大学大学院

をタッチし、申込情報を入力して「**払込票**／**申込券**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2

お支払い

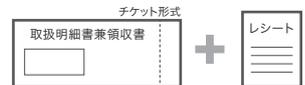
① コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**



② お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi)。



*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

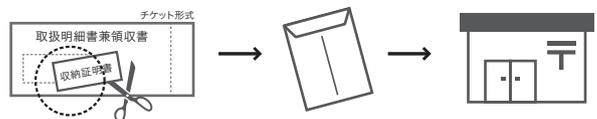
払込手数料 (税込)	入学検定料が5万円未満	440円
---------------	-------------	------

3

出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「**収納証明書**」部分を切り取り、
入学志願書の所定欄に貼り、郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



試験日・試験場等

(1) 試験日

I期募集：2022年 9月24日（土）

II期募集：2022年12月 3日（土）

III期募集：2023年 2月11日（土）

(2) 試験場・集合時間：受験票にて通知します。

※受験票は出願締切日から発送まで1週間程度要します。

※受験票の送付先は入学志願書Iに記入した住所となりますのでご注意ください。

試験（筆答・口述）時間割

●文学研究科人間学専攻・英語教育専攻

時間・科目	集合時間は受験生個々に通知
課程	
修士課程	口述試験(20分)

(注)口述試験においては出願書類の内容ならびに専門分野についての試問(学力検査)を行う。

●農学研究科資源生物学専攻

時間・科目	集合時間は受験生個々に通知	
課程	外国語 (60分)	口述試験 (20分)
修士課程	英語	口述試験

(注)口述試験においては出願書類の内容ならびに専門分野(出願書類同封のキーワード表参照)についての試問(学力検査)を行う。

●農学研究科資源生物学専攻

時間・科目	集合時間は受験生個々に通知		
	外国語 (90分)	指定科目 (90分)	口述試験 (30分)
課程			
博士課程後期	植物微生物機能科学	英語	「天然物化学」、「応用微生物学」、 「植物生理学」、「動物学」、「応用昆虫学」、 「生態学」、「食品科学」 から1科目を選択
	動物昆虫機能科学		
	生態地球環境科学		
	応用食品科学		
			口述試験

(注)1.指定科目は出願時に登録すること(入学志願書II-Aの該当欄に科目名を記入する)。

2.口述試験は1人あたりおよそ30分間で、出願者による修士論文要旨の説明、博士課程後期の研究計画の説明(合計15分間)および質疑(5分間)の後、出願書類の内容ならびに専門分野についての試問(学力検査)(10分間)を行う。なお、プロジェクトの使用については出願書類により申し出ること(但し、ノートパソコンは各自持参のこと)。

●工学研究科機械工学専攻・電子情報工学専攻

時間・科目	集合時間は受験生個々に通知
課程	
修士課程	口述試験(20分)

(注)口述試験においては出願書類の内容ならびに専門分野についての試問(学力検査)を行う。

●工学研究科システム科学専攻

時間・科目	集合時間は受験生個々に通知		
	外国語 (90分)	指定科目 (90分)	口述試験 (30分)
課程			
博士課程後期	英語	専門領域から 2問選択	口述試験

(注)1.外国語「英語」は専門分野における英語の読解力を検査する。

2.専門科目は専門領域から出題された複数問のうち2問選択し回答する。

3.口述試験は1人あたりおよそ30分間で、出願者による修士論文要旨の説明(10分間)の後、出願書類の内容ならびに専門分野についての試問(学力検査)(20分間)を行う。なお、プロジェクトの使用については出願書類により申し出ること(但し、ノートパソコンを持参のこと)。

●マネジメント研究科マネジメント専攻

時間・科目 課程	集合時間は受験生個々に通知	
	指定科目 (60分)	口述試験 (20分)
修士課程	経営学	口述試験
	会計学	
	観光事業論	

(注)1.指定科目は出願時に登録すること(入学志願書Ⅱ-Aの該当欄の指定科目を○で囲む)。
2.口述試験においては出願書類の内容ならびに専門分野についての試問(学力検査)を行う。

●教育学研究科教育学専攻

時間・科目 課程	集合時間は受験生個々に通知	
	専門科目試験 (90分)	口述試験 (20分)
修士課程		

※専門科目試験前に以下の文献を確認しておくこと。

- (1) 指定図書(全研究分野必須)
小原國芳(1994)『全人教育論(改訂版)』玉川大学出版部
- (2) 推薦図書(研究分野別に選択)
【教育学研究分野・初等教育研究分野・教師教育学研究分野】 下記から2冊を選択
① 佐久間裕之編著(2021)『教職概論(改訂版)』玉川大学出版部
② 坂野慎二編著(2022)『学校教育制度概論』第3版 玉川大学出版部
③ 岩田恵子編著(2022)『学習・発達論』玉川大学出版部
④ 奈須正裕・坂野慎二編著(2019)『教育課程編成論(新訂版)』玉川大学出版部
⑤ 原田眞理編著(2020)『教育相談の理論と方法』玉川大学出版部
【乳幼児教育研究分野】 下記から2冊を選択
① 佐伯胖(2014)『幼児教育へのいざないー円熟した保育者になるために(増補改訂版)』東京大学出版会
② 渡邊英則、高嶋景子、大豆生田啓友、三谷大紀編(2018)『新しい保育講座Ⅰ 保育原理』ミネルヴァ書房
③ 杉山登志郎(2018)『子育てで一番大切なこと 愛着形成と発達障害』講談社現代新書
【IB(国際バカロレア)研究分野】
1. 下記1冊指定
① IB(2017)『国際バカロレア(IB)の教育とは?』国際バカロレア機構
(以下のURLからのダウンロード利用)
<https://ibo.org/contentassets/76d2b6d4731f44ff800d0d06d371a892/what-is-an-ib-education-2017-ja.pdf>
2. 下記から1冊を選択
① 外山紀子、外山美樹著(2010)『やさしい発達と学習』有斐閣
② チャールズ ファデル、マヤ ピアリック、バーニー トリリング(著)、岸学(監修・訳)(2016)
『21世紀の学習者と教育の4つの次元:知識、スキル、人間性、そしてメタ学習』北大路書房

※専門科目試験においては問題文の一部に外国語(英語)文献からの引用がある。(英和辞典1冊の持ち込み可)。

※口述試験においては出願書類の内容ならびに専門分野についての試問(学力検査)を行う。

●脳科学研究科心の科学専攻

時間・科目 課程	集合時間は受験生個々に通知		
	外国語 (90分)	小論文 (90分)	口述試験 (20分)
修士課程	英語	脳と心に関連して出題されたテーマについて論述する	口述試験

(注)1.外国語「英語」は読解力および作文能力を検査する。
2.小論文は、試験当日脳と心に関連して出題されたテーマについて論述する。
3.口述試験は1人あたりおよそ20分間で、出願書類の内容ならびに専門分野についての試問(学力検査)を行う。

●脳科学研究科脳科学専攻

時間・科目 課程	集合時間は受験生個々に通知		
	外国語 (90分)	専門科目 (90分)	口述試験 (30分)
博士課程後期	英語	専門領域から2問選択	口述試験

(注)1.外国語「英語」は専門分野における英語の読解力および作文能力を検査する。
2.専門科目は専門領域から出題された複数問のうち2問選択し回答する。
3.口述試験は1人あたりおよそ30分間で、出願者による修士論文要旨の説明(10分間)の後、出願書類の内容ならびに専門分野についての試問(学力検査)(20分間)を行う。なお、プロジェクトの使用については出願書類より申し出ること(但し、ノートパソコンを持参のこと)。

選抜方法

入学者の選抜は試験（筆答・口述）の成績および出願書類を総合して行います。

合格発表

- (1) I期募集：2022年10月 3日（月）
II期募集：2022年12月 9日（金）
III期募集：2023年 2月17日（金）
合格発表日に速達・特定記録郵便で合否通知を発送します。
- (2) 合格者には、合格証と入学手続書類を郵送しますので、入学手続締切日までに入学手続を完了してください。
- (3) 合否についての問い合わせには一切応じられません。

入学手続

- (1) 入学手続締切日
I期募集：2022年10月17日（月）締切日消印有効
II期募集：2023年 1月 6日（金）締切日消印有効
III期募集：2023年 2月28日（火）締切日消印有効
※入学手続に関する書類については、合格証と同時に入学志願書Iに記入された住所へ郵送しますので、上記の期日までに手続を完了してください。手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、入学の意思がないものとみなします。
- (2) 提出書類等
入学手続の際は、次のものが必要となります。
 - ① 写真1枚(縦4cm×横3cm)。学生証用として修了時まで使用します。
※カラーで光沢仕上げ、縁なし、上半身、無帽、正面向き、無背景、3ヵ月以内に撮影したもの。
※スナップ写真、デジタルカメラなど個人で撮影した写真は不可。
 - ② 卒業証明書または修了証明書
 - ③ 最終の成績証明書
 - ④ 官公庁、会社、学校等に入学後も在職予定の方は、所属長の入学承認書
 - ⑤ 住民票（2023年3月本学卒業（修了）見込者は不要）
 - ⑥ 学費（年額もしくは半期分）

※入学後には研究のために、基本的なパソコン操作能力が求められます。

学費等納付金〈2022年度参考〉

*2023年度入学者の学費は未定のため、参考として2022年度実績を記載しています。

学費等納付金（年額）（2022年度参考）

（単位：円）

研究科・課程	年次	入学金	授業料	教育研究諸料	施設設備金	全人購読料	学費	計	
文学研究科	修士課程	1年次	150,000	600,000	173,100	200,000	4,235	3,000	1,130,335
		2年次	—	620,000	173,100	200,000	4,235	3,000	1,000,335
農学研究科	修士課程	1年次	150,000	760,000	219,400	250,000	4,235	3,000	1,386,635
		2年次	—	780,000	219,400	250,000	4,235	3,000	1,256,635
	博士課程後期	1年次	150,000	760,000	219,400	250,000	4,235	3,000	1,386,635
		2年次	—	780,000	219,400	250,000	4,235	3,000	1,256,635
		3年次	—	800,000	219,400	250,000	4,235	3,000	1,276,635
工学研究科	修士課程	1年次	150,000	820,000	219,400	270,000	4,235	3,000	1,466,635
		2年次	—	840,000	219,400	270,000	4,235	3,000	1,336,635
	博士課程後期	1年次	150,000	820,000	219,400	270,000	4,235	3,000	1,466,635
		2年次	—	840,000	219,400	270,000	4,235	3,000	1,336,635
		3年次	—	860,000	219,400	270,000	4,235	3,000	1,356,635
マネジメント研究科	修士課程	1年次	150,000	600,000	173,100	200,000	4,235	3,000	1,130,335
		2年次	—	620,000	173,100	200,000	4,235	3,000	1,000,335
教育学研究科	修士課程	1年次	150,000	550,000	173,100	100,000	4,235	3,000	980,335
		2年次	—	570,000	173,100	100,000	4,235	3,000	850,335
脳科学研究科	修士課程	1年次	150,000	820,000	219,400	270,000	4,235	3,000	1,466,635
		2年次	—	840,000	219,400	270,000	4,235	3,000	1,336,635
	博士課程後期	1年次	150,000	820,000	219,400	270,000	4,235	3,000	1,466,635
		2年次	—	840,000	219,400	270,000	4,235	3,000	1,336,635
		3年次	—	860,000	219,400	270,000	4,235	3,000	1,356,635

- （注）
1. 入学金については、本学卒業生（含卒業見込生）は免除となります。
 2. 授業料・教育研究諸料・施設設備金は年2回分納可。
 3. 社会・経済情勢の変動により学費等納付金額を変更することがあります。
 4. 文学研究科英語教育専攻の入学者が、米国 Saint Michael's College 大学院での Graduate TESOL Certificate プログラムを受講する場合は、そのための学費が適用される他、渡航費や滞在費などの留学諸費用が発生します。

修士課程長期履修学生制度について

修士課程長期履修学生制度とは、職業を有している等の事情により、各自の都合に応じて標準修業年限を超えて履修を行う制度で、3年・4年コースがあります。ただし、志願者の勤務の都合や通学の便宜等を考慮して導入されましたが、夜間コースとして設けられているわけではありません。したがって、基本的には一週間(月～金)フルタイムの勤務がある場合、授業を受講し単位を修得することは極めて困難となります。あくまでも通常の2年間の修業年限を超えて履修する制度であり、その意味では一週間あたりの通学日数が多少緩和される程度と考えてください。

詳細は次のとおりですが、3年・4年コースを希望する場合のみ、出願する際に「長期履修学生制度希望履修年限コース届」(出願書類に同封)を他の出願書類とともに提出してください。

3・4年コースの2年目以降の学費等納付金について

3・4年コースともに、各コースの上限単位を超えない範囲で履修登録し、登録した単位分の学費等納付金(各研究科の1単位あたりの単価×履修登録した単位数と教育研究諸料・施設設備金)と全人購読料(年間4,235円 2022年度参考)および学友会費(年間3,000円 2022年度参考)を納めることとなります。ただし、2年目以降は社会・経済情勢の変動により、学費等納付金を変更することもあります。

(1) 対象

- ① 有職者(正規雇用以外の者を含む)
- ② 家事・育児・介護等の従事者
- ③ その他やむを得ない事情を有すると認める者

(2) 履修年限・在学年数

3年コース(在学年数は4年を超えることはできません)

4年コース(在学年数は5年を超えることはできません)

(3) 履修登録上限単位(年間)

	1年目	2年目	3年目	4年目
3年コース	12単位	12単位	なし	
4年コース	8単位	8単位	8単位	なし

(4) 履修年限コースの変更

出願時に届け出た履修年限コースの変更は、原則としてできません。

(5) 学費等納付金

3・4年コース

各研究科とも3年・4年コースの学費等納付金は単位制となり、総計は通常の2年の課程とほぼ同額となります。また、各コースの初年度の学費等納付金については、次頁表(1単位あたりの単価)に基づき3年コースは12単位分を、4年コースは8単位分を入学金、全人購読料と学友会費とともに納入していただき、履修登録終了後、登録単位数に合わせて精算します。

また、各研究科・コースの学費等納付金は、修了要件単位数の30単位を基準に算出されているため、30単位を超えて履修登録した場合は、1単位あたりの授業料等が別途かかります。

● 1 単位あたりの単価

※2023 年度入学者の学費は未定のため、参考として 2022 年度実績を記載してあります。

(単位：円)

研究科	授業料(1単位)
文学研究科	40,700
農学研究科	51,400
工学研究科	55,400
マネジメント研究科	40,700
教育学研究科	37,400
脳科学研究科	55,400

(注) 1. 社会・経済情勢の変動により学費等納付金額を変更することがあります。

● 3 年コース学費等納付金 (年額)

※2023 年度入学者の学費は未定のため、参考として 2022 年度実績を記載してあります。

(単位：円)

研究科	入学金	授業料	教育研究諸料	施設設備金	全人購読料	学友会費	合計
文学研究科	150,000	488,400	115,400	133,400	4,235	3,000	894,435
農学研究科	150,000	616,800	146,300	166,700	4,235	3,000	1,087,035
工学研究科	150,000	664,800	146,300	180,000	4,235	3,000	1,148,335
マネジメント研究科	150,000	488,400	115,400	133,400	4,235	3,000	894,435
教育学研究科	150,000	448,800	115,400	66,700	4,235	3,000	788,135
脳科学研究科	150,000	664,800	146,300	180,000	4,235	3,000	1,148,335

- (注) 1. 入学金については、本学卒業生(含卒業見込生)は免除となります。
 2. 授業料・教育研究諸料・施設設備金は年2回分納可。
 3. 社会・経済情勢の変動により学費等納付金額を変更することがあります。

● 4 年コース学費等納付金 (年額)

※2023 年度入学者の学費は未定のため、参考として 2022 年度実績を記載してあります。

(単位：円)

研究科	入学金	授業料	教育研究諸料	施設設備金	全人購読料	学友会費	合計
文学研究科	150,000	325,600	86,600	100,000	4,235	3,000	669,435
農学研究科	150,000	411,200	109,700	125,000	4,235	3,000	803,135
工学研究科	150,000	443,200	109,700	135,000	4,235	3,000	845,135
マネジメント研究科	150,000	325,600	86,600	100,000	4,235	3,000	669,435
教育学研究科	150,000	299,200	86,600	50,000	4,235	3,000	593,035
脳科学研究科	150,000	443,200	109,700	135,000	4,235	3,000	845,135

- (注) 1. 入学金については、本学卒業生(含卒業見込生)は免除となります。
 2. 授業料・教育研究諸料・施設設備金は年2回分納可。
 3. 社会・経済情勢の変動により学費等納付金額を変更することがあります。

玉川大学における受験生の個人情報の取扱いについて

玉川大学では、「個人情報の保護に関する法律」や個人情報保護委員会が示すガイドラインなどの諸法令に基づき、「学校法人玉川学園 個人情報保護方針」を定め、本学内の諸規程を整備し、個人情報の適正な取扱いを行っております。

つきましては、皆様からご提出いただいた個人情報は、次のように取扱うこととします。

※「個人情報保護委員会」とは、公正取引委員会や国家公安委員会のように独立性が高く、独自の権限を行使できる内閣府の外局です。

個人情報の利用目的について

ご提出いただいた個人情報は、以下の目的に利用いたします。

- 入学試験：入学選考および審査に関する業務
- 防犯のため監視カメラ使用による録画映像管理

要配慮個人情報の取得について

健康上等の理由で受験時に配慮を希望される場合、要配慮個人情報をご提出いただく場合があります。当該情報の取得時には受験上の配慮の目的以外に利用しません。

※「要配慮個人情報」とは、人種、信条、病歴等が含まれる個人情報のことで、本人の同意をとって取得することを原則義務とし、本人の同意を得ない第三者提供（含む、オプトアウト手続き）は禁止されています。（個人情報保護法第2条第3項）

個人情報の利用および第三者への提供について

個人情報の利用および提供は、利用目的の範囲内で行います。業務上で範囲を超えた利用および提供を行う場合は、事前にご利用目的等を公表またはお知らせし、ご本人から同意をいただきます。なお、個人情報の提供が義務付けられた法令や生命・財産の保護のために緊急を要する場合は、ご本人の同意を得ずに提供することがあります。（個人情報保護法第27条第1項）

個人情報を取扱う業務の委託について

利用目的の範囲内で、個人情報を取扱う業務を外部に委託する場合があります。その場合は、個人情報を適正に取扱っていると認められる委託先を選定し、個人情報に関する秘密保持契約等を取り交わすとともに、適切な管理を行います。

個人情報の未提出および未記入による結果について

本学が指定する書類が未提出の場合もしくはその書類に未記入事項があった場合は、利用目的に示す事項を受けることができません。

ご本人の保有個人データの開示等に関する権利について

①保有個人データ及び保有個人データの第三者提供記録の開示請求

所定の手続きにより、保有個人データ及び保有個人データの第三者提供記録の開示を請求することができます。なお、この開示請求が指導・評価・診断・選考等に関する保有個人データの場合は、必ずしも応じられない場合がありますのでご留意ください。開示請求は原則としてご本人からの請求とし、未成年者からの請求は、親権者による請求が必要となります。

②保有個人データの訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止請求

所定の手続きにより、保有個人データの記録に誤りがある場合、訂正、追加又は削除を請求することができます。また、保有個人データが法令の定める範囲を超える場合、もしくはご本人の同意を得ないで本学が定めた利用目的を超えて第三者に提供・利用がされているという理由の場合、本学が保有個人データを利用する必要がなくなった場合及び保有個人データの取扱いによりご本人の権利又は正当な利益が害されるおそれがある場合、当該保有個人データの利用停止、消去又は第三者への提供の停止を請求できます。なお、指導・評価・診断・選考等に関する保有個人データの場合は、必ずしも応じられない場合がありますのでご留意ください。訂正・削除・利用停止は原則として、ご本人からの請求とし、未成年者からの請求は、親権者による請求が必要となります。

③請求の方法

開示及び訂正・削除・利用停止請求にあたっては、本学指定の「保有個人データ開示等請求書」に必要事項を記入し、以下の部署に提出してください。「請求書」の用紙裏以下の窓口にお申出ください。請求に対する回答は、請求に関する諸手続き完了日から起算して10日以内（土・日・祝日及び学校法人玉川学園が定める休日を除く）に対応いたします。

□入試広報部入試課（経塚オフィス棟1階/〒194-8612 東京都町田市玉川学園6-1-1 TEL：042-739-8181）

④異議の申立て

開示等の請求に対する決定事項について不服がある場合は、本学に異議の申立てをすることができます。申立てについて審査し、その結果を文書により通知いたします。なお、手続方法については「個人情報保護に関する相談窓口」にお問い合わせください。

苦情・相談について

本学の個人情報の取扱いについての苦情・相談は、以下の窓口にお問い合わせください。

【個人情報保護に関する相談窓口】学校法人玉川学園総務部総務課（本部棟4階）

Tel：042-739-8953/FAX：042-739-8795/e-mail：privacy@tamagawa.ac.jp

（注）開示などの請求、苦情の申出に伴い取得した個人情報は、当該請求・申出の対応以外の目的には利用しません。

個人情報の取得、利用又は提供に関する同意について

ご提出いただく個人情報につきまして、出願書類の提出をもって「玉川大学における受験生の個人情報の取扱いについて」に記載する利用目的の範囲内で同意がいただけるものといたします。なお、入学手続き時には改めて書面による同意をいただきます。

玉川学園・玉川大学における個人情報保護への取組みについて Web サイトにてご紹介しております。

<https://www.tamagawa.jp/privacy/>

□運用管理者 玉川大学入試広報部総務課（TEL：042-739-8181）

□個人情報保護に関する相談窓口（総務部総務課/本部棟4階）

Tel：042-739-8953/FAX：042-739-8795/e-mail：privacy@tamagawa.ac.jp

Tamagawa University

問い合わせ先

玉川大学 入試課 (経塚オフィス棟1階)

〒194-8612 東京都町田市玉川学園6-1-1 TEL:042-739-8181 (直通)

[開室時間] 土曜・日曜・祝日を除く 9～17時

※次の期間は事務室休務となります

夏期休暇	8月24日～8月31日
冬期休暇	12月24日～1月4日